



あなたと町政をむすぶ
議会だより

第 58 号

令和 8 年
(2026)

8/1

あんど



安堵町議会議場

令和 8 年 4 月臨時会・6 月定例会・7 月臨時会

審議案件	P 2
委員会報告、議会のうごき	P 3
一般質問（6 名の議員が一般質問を行いました）	P 4～9
議会構成、次回の定例会予定	P10

令和8年4月臨時会

4月30日のみ1日間で開催しました

	議 案	会議結果
報告第1号	専決処分の承認を求めること（安堵町税条例の一部改正）	満場一致承認
報告第2号	専決処分の承認を求めること（安堵町国民健康保険税条例の一部改正）	満場一致承認
報告第3号	専決処分の承認を求めること（安堵町介護保険条例の一部改正）	満場一致承認
議案第1号	安堵町教育委員会委員の任命につき同意を求めること	満場一致同意
辞 職	議長辞職	満場一致決定
選 挙	議長選挙	指名推選当選
辞 職	副議長辞職	満場一致決定
選 挙	副議長選挙	指名推選当選
選 任	常任委員会委員の選任	満場一致決定
選 任	議会運営委員会委員の選任	満場一致決定

令和8年6月定例会

6月4日から16日の13日間で開催しました

	議 案	会議結果
報告第1号	令和7年度安堵町一般会計繰越明許費繰越計算書	報告
報告第2号	専決処分の承認を求めること（令和8年度安堵町一般会計補正予算（補正第1号））	満場一致承認
議案第1号	安堵町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	満場一致同意
議案第2号	安堵町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	満場一致同意
議案第3号	安堵町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	満場一致同意
議案第4号	安堵町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	満場一致同意
議案第5号	安堵町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	満場一致同意
議案第6号	安堵町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	満場一致同意
議案第7号	安堵町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	満場一致同意
議案第8号	安堵町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	満場一致同意
議案第9号	安堵町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	満場一致同意
議案第10号	安堵町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	賛成多数同意
議案第11号	安堵町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	満場一致同意
議案第12号	安堵町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	満場一致同意
議案第13号	安堵町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	満場一致同意
議案第14号	安堵町消防団員等公務災害補償条例の一部改正	満場一致可決
議案第15号	令和8年度安堵町一般会計補正予算（補正第2号）	満場一致可決
議案第16号	令和8年度安堵町介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（補正第1号）	満場一致可決
報告第3号	安堵町土地開発公社事業報告及び決算報告	報告
報告第4号	議会の委任による町長専決処分の報告（損害賠償額の決定）	報告
報告第5号	議会の委任による町長専決処分の報告（損害賠償額の決定）	報告
議案第17号	令和8年度安堵町一般会計補正予算（補正第3号）	満場一致可決
議案第18号	安堵町立安堵小中学校屋内運動場空調設備設置工事の契約の締結	満場一致可決

令和8年7月臨時会

7月2日のみ1日間で開催しました。

議案	会議結果
議案第1号 避難所環境改善資機材の購入契約の締結	満場一致可決
議案第2号 安堵こども園南館外壁改修、トイレ乾式化及び洋式化改修工事の契約の締結	満場一致可決

委員会報告

総務産業建設常任委員会

委員長 森田 裕康

6月4日の本会議で付託された案件を慎重に審査しました。

【報告概要】

○議案第15号 令和8年度安堵町一般会計補正予算（補正第2号）について

議案書に基づき、なら国際映画祭の映画製作事業ナラティブに対する企業版ふるさと納税及び寄附金、令和8年度介護保険システム改修に対する介護保険特別会計への繰り出し、竜田川幹線中継ポンプ場に設置の倉庫等について、計量器の詰所として活用するため、安堵町一般廃棄物等管理事務センターへの移設、盆踊り助成金について、担当部署から詳細な説明を受け、委員から活発な質疑がされました。

〔補正額〕

1,862万4千円

〔歳入歳出総額〕

40億4,954万7千円

審査し、採決の結果、委員全員の賛成で当委員会としては、原案のとおり可決すべきものと決しました。

文教厚生常任委員会

委員長 上林 勝美

6月9日、委員会を開催し、担当部署より次のとおり説明を受けました。

【報告概要】

安堵町新型インフルエンザ等行動計画について

説明員から詳細な説明を受け、慎重に調査しました。

新型インフルエンザ等特別措置法に基づき、新型インフルエンザ等の発生に備え、対策の基本的方針、平時の準備及び感染症発生時に選択肢となる対策等を定める行動計画を国、県、市町村がそれぞれ策定する必要があるとあります。

県と町の連携及びそれぞれの役割、具体的行動計画について意見が交わされました。

委員会として今後も議論を重ねていくことで一致しました。

議会のうごき

4月	5月	6月	7月
16日 議案事前説明会 24日 議会運営委員会 30日 第1回臨時会本会議（開会・閉会）	18日 議案事前説明会 25日 議会運営委員会	4日 第2回定例会 5日 本会議（開会） 8日 本会議（一般質問） 総務産業建設常任委員会 追加議案事前説明会 第1回議会だより	9日 文教厚生常任委員会 12日 議会運営委員会 16日 本会議（閉会） 26日 第2回議会だより 編集部会 29日 議案事前説明会 議会運営委員会
			2日 第2回臨時会本会議（開会・閉会） 6日 第3回議会だより 編集部会

えーまちあんどメール 配信サービスについて



ふくい やすお
福井 保夫

問 昨年12月議会で、災害時に重要であるので、登録者数について一般質問しました。令和7年10月現在で1274件でした。あれから6ヶ月、現在の登録者数について伺う。

答 総務部長 令和8年5月25日現在1291件で、17件増加している状況です。

福井 私が関係している団体の総会で、担当者に来てもらい呼び掛けた結果、約13件増えた。今後、各団体の総会・スポーツクラブ・老人会いきいき百歳体操・一人住まいの高齢者宅への訪問、又、窓口業務での声掛け・1階ロビーでの声掛け等、増やすために努力をしてほしい。緊急・災害情報等、行政運営に必要と思われる。私も声を掛けていきます。

中学校部活動について

問 新1年生も入り、各部活の部員数について伺う。

答 教育次長 バドミントン部（男子）14名・バドミントン部（女子）20名・サッカー部6名・バスケットボール部5名・吹奏楽部5名・美術部12名、合計62名で、入部率は60.2%です。

問 休日の部活動（安堵町地域クラブ）の活動状況について伺う。

答 活動状況は、バドミントン・サッカー・バスケットボール・吹奏楽の4クラブです。参加状況は、バドミントン部26名・サッカー部6名・バスケットボール部4名・吹奏楽5名、合計41名です。指導者数は、バドミントン部4名・サッカー部2名・バスケットボール部4名・吹奏楽部4名、合計14名です。

福井 今後も、指導者確保に力を入れて下さい。



防犯見守りの現状について

問 現在、朝小学生登校時の見守り（かしの木台・窪田）をしています。小泉苑・あつみ台の登校状況について伺う。

答 教育次長 小泉苑は、防犯の方が2名、藤池から大和郡山広陵線の合流地点まで随行している。あつみ台は、保護者の方が1名、学校又は安堵交番まで随行している。

福井 教育委員会・安堵町防犯推進協議会で、大字間の連携を調整し、子供達を守ってほしい。

ゴミ有料化後の現状について

問 有料化後の分別・苦情等について伺う。

答 住民生活部長 令和4年4月からゴミ袋の有料化を開始し、指定通り分別されていないゴミは、収集できない理由を明記したシールを袋に貼付し注意喚起を促し、速やかに対応している。

問 粗大ゴミリクエスト収集後の現状について伺う

答 令和4年度から開始しており、電話による事前予約制で行っている。混雑する時は、収集予定日が20日ほど先になることがあるが、特段問題なく進んでいる。

問 ナフサショックで、ゴミ袋不足や色が変わるとか影響はあるか伺う。

答 ナフサ不足も秋には落ち着くと聞いており、ゴミ袋の在庫状況を鑑みて、発注を見合わせている。



ますい はいじ
増井 敬史

災害に強いまちづくり 個別避難計画の作成について

問 「個別避難計画」の作成について伺う。大規模災害発生時の要支援者に対する個別避難計画を作成されているようですが、その進捗が遅れているようです。なぜ遅れているのかその理由について伺う。またいつ完成するのか伺う。

答 総務部長 災害時の個別避難計画とは、災害時又は災害が発生する恐れがある場合に、自ら避難する場合に、自ら避難する者名簿に掲載されている一人ひとりの状況に合わせて作成する避難時の行動計画です。個別避難計画の対象となる方は、70歳以上で独り暮らしの方、70歳以上の方のみで構成されている世帯の方、要介護認定3以上を受けておられる方、身体障害者手帳1・2級を所持されている方などとなっています。要介護認定3以上の個別避難計画については、ケアマネジャーや介護支援事業所などに作成を委託する体制の構築をすでに完了しております。重度となる身体障害者手帳などを所持されている方や比較的程度である70歳以上で一人暮らしの方などの個別避難計画の作成は、身体障害者の支援事業所の相談員や、自主防災組織などの関連機関に作成を依頼するなどの体制構築を進めているところです。その体制構築に少し時間を要しており、

計画策定に遅れが生じているのが現状です。参考として、この個別避難計画を作成する対象者は、約430名で、作成済みは49件となっています。

問 個別避難計画が430件中49件で、完成時期が未定ということですが、なぜこんなに時間がかかっているのか、原因は把握されているか。

答 障害者手帳をお持ちの方の作成に時間を要しているのが原因です。軽度の方約300名程度ですが、各地区の自主防災組織に作成をお願いしていく準備を進めています。まずは笠目地区と若草の里地区をモデルケースとして進めていく

うと考えています。

問 要支援者の名簿を作成して、その方たちの支援体制づくりも並行して必要だと考えますが、どのように考えているか。

答 誰が誰を援助していくのかというのが個別の避難計画ですので、順次作成しているところです。

増井 自主防災組織連絡協議会や自治会、消防団などの組織に周知するとともに町民の皆様にも周知をお願いした。



職員の働き方改革が必要 開庁時間の短縮により 業務の効率化を可能に



まつだ まさひろ
松田 勝

**奈良県内での開庁
時間短縮は、今後
も増加傾向**

問 生駒市、橿原市、奈良市がすでに実施されています。今年の7月からは大和郡山市が実施されることとなりました。従来、職員の就業時間と開庁時間が同じだったため、開庁までの準備や閉庁後の後片付けなどで時間外勤務が生じていましたが、開庁時間の短縮によりこれらのことが改善され、業務の効率化を図ることが可能となった。安堵町の考え方を伺う。

答 総務部長 県内の複数の自治体で開庁時間を短縮する取り組みが行われています。今後も同様の自治体が増加していく傾向にあると考えています。役所の開庁時間を短縮するということは、住民からすれば役所に行く時間がそれだけ短縮されるということで、サービス低下と捉えられる場合

もあることから、慎重に検討していく必要があります。

問 開庁時間を短縮したとして、その時間帯の来庁者の数をどの程度と予測しているのか。

答 申し訳ございませんが、そういった統計データはとっておりません。

問 住民への影響を考えた場合、実態調査が必要になるのではないかと。

答 人数についての把握は可能と考えますが、どの程度の調査を行うのかは、今後検討していきたいと考えております。



**コンビニ交付を含
めたオンライン化
の強化が必要**

問 現在、コンビニ交付に対応している証明類と利用者の割合はどの程度ですか。

答 住民票の謄抄本、それから印鑑登録証明書の二つです。また、利用の割合は令和6年度のデータで住民票の謄抄本の全発行件数3120件の約18%がコンビニ交付、印鑑証明書については1300件の約25%ぐらいがコンビニ交付となっています。

問 コンビニ交付の利用率が少し低いと思われます。今後は利用率向上に向けた取り組みが必要です。また、利用できる内容の拡大と行政事務のオンライン化の強化も必要です。例えば、戸籍謄抄本であったり、住民税課税証明書も可能ではないでしょうか。



答 コンビニ交付の利用率向上及び、行政事務のオンライン化は重要な課題と認識しております。先ほど提案のありました戸籍の謄抄本、住民税の課税証明書については他の自治体でも実施されていることから検討課題としていきたい。

試行実施期間を設定しては

問 試行実施期間を設けて実施しては如何か。

答 検討課題が多く、今すぐの実施は困難です。



もり た 森田
ひろやす 裕康

総務防災課の 職務について



問 安全安心な町づくりとして、交通安全、防犯、防災、の事務局が総務防災課に置かれている。これらの活動は、町民のボランティアで行っていることから事務局の役割は重要である。しかし、ボランティアの高齢化、会員の減少などから活動は縮小している。今後の活動に対する総務防災課の役割について伺う。

答 総務部長 本年4月から、組織改革で総務防災課が設立された。本課では、通常業務の他、交通安全、防犯、防災等の業務も担当している。本課は、警察OB、消防OBの専門的な職員、及び課内職員の増員により、交通安全、防犯、防災、消防の強化に努めて安全安心な町づくりをめざしていく。各種ボランティアの高齢化、会員の減少等については、今後広報誌等でボランティアの募集をかけいき、交通安全、防犯、防災の強化を実施していく。

問 以前は、防犯と防災が一緒になって防犯防災協議会として活動していた。しかし今は別々に活動している。人員も重複しているの、協議会を一つにできなかったら活動しやすいのではないのか。

答 防災が高齢化になり推進していけないのが理由であり、数年前にその組織の中で別個の協議会になったと聞いている。今各地区に自主防災組織ができているため、今後一緒にできるかは検討する。

問 活動する人員も限られてくるため、統合に向けて努力して欲しい。

答 次に、児童生徒に対する脅威事案です。安堵踏切近くの横断歩道における交通事故、あくなみ神社付近の不審者。素早い対応が必要で、教育委員会と、警察との連携について伺う。

答 事故や脅威事案は、教育委員会、警察と情報を共有して対応する。

森田 警察は敷居が高いとよく言われ、警察にいくのを嫌われる。元警察官が配置されているので防犯や防災だけでなく、他の役場の仕事にも力をかしてほしい。

答 総務部長 企業との協定については、昨年8月に町内の2社の企業と協定を締結している。また現在建設中の企業もある。個人が

井戸の登録募集の 進捗状況について



問 昨年3月議会にて、「常時使用可能な井戸の設置について」と質問した。その後町内企業と提携を結んでいるが、使用可能な井戸について伺う。

答 総務部長 企業との協定については、昨年8月に町内の2社の企業と協定を締結している。また現在建設中の企業もある。個人が所有の井戸の協力は、現在2件で、今年3月の広報誌にも登録の協力を掲載しており、イベントなどでもお願いしている。

問 登録した井戸水は、飲料水として使用できるか。

答 協力してもらっている井戸は、飲料水以外の生活用水として利用することを前提として協定している。飲料水として利用するには、26項目の検査が必要で高い基準があり、地震が発生時、再検査の必要があるので飲料水としての利用は考えていない。

問 地区内の井戸を地図に示したりできないか。

答 個人の井戸は、個人情報ですので、地区の自主防災組織と情報を共有していく。

森田 非常時の際にすぐ使えるように自主防災組織と情報を共有していただきたい。災害はいつ起こるかわかりませんので、よろしくお願ひしたい。



うえばやし かつみ
上林 勝美

身近で安心な公園 の整備について (あつみ台、小泉苑)

問 若者や子育て世帯から「身近で安心して遊べる公園が欲しい」と意見をいただいている。町の最近のアンケートでも、外で楽しめる場所（公園等）が充実していることが上位を占めている。町の見解について伺う。

答 事業部長 アンケート結果から公園等の充実が上位になったことは認識している。町としては既存の公園の維持管理を適切に行っていきたい。あつみ台地域

では国道25号線高架下を公園として占用していることや「安堵町交流館など」この前の広場を開放しているため、身近な公園の整備は今後の課題とさせていただきたい。また、小泉苑地域では、用地の確保が困難なため同様の考えである。

問 公園は地域の交流の場であり防災の拠点でもある。また、緑の景観保持の観点からも重要な役割を果たしている。安堵町は一人当たりの公園面積が3.69平方メートルと近隣と比べて狭いのではないのか。

答 国交省の資料では安堵町の街区・近隣公園の広さは県内で中程であるが、箇所が少ないことは把握している。

問 交流館などしこ前の広場を平時は遊具やネットを整備して活用できないか。

答 現在のところ、公園、遊具、ネット等の設置は困難である。

問 小泉苑地域について、落戸池と千原池の間の

広場を過去に老人会が活用していた実績があるが、そこを公園にできないか。

答 当時の活用状況を把握していないが、現在は共有地になっていると思われる。その辺の情報は調査したいと考える。



高齢者等のごみ出し支援について

問 高齢化社会や核家族化の進展等に伴い高齢者のみの世帯が増加することにより、家庭からの日々のごみ出しに課題があると考えられる。「ごみ出し安心サポート」を実施できないか。

答 住民生活部長 どうしても集積場所へのごみ出し

が困難な世帯等については自治会長等の承諾をもって、特例的に戸別収集を行っている。「ごみ出し安心サポート」はよい方策であると考えるが、当面はワゴンコインサービスやホームヘルパーで対応していただきたい。

問 特例的に承認された実績はあるのか。

答 過去に何件か実績はある。

上林 西安堵では地域の皆さんのサポートによるごみ出し支援を実施中であり、町内全体にも広げていく方向と伺いました。地域で支え合い助け合うことも重要と考える。高齢者等のごみ出し支援について進めていただきたい。

小泉苑の溢水対策について

問 長年この問題が解決に至っていない。近年は、降雨が激しさを増し、2022年9月には、苑内の一部

で水位が膝上に達しました。今後もこうした豪雨が予想される。この問題の解決について伺う。

答 事業部長 平成28年度に河川課主催で安堵町、大和郡山市、県河川課、郡山土木事務所による協議会を開催しました。その結果、対策案として上流部における貯留施設整備、小泉苑内における貯留施設整備及び中池へのポンプ排水等の提案がありました。しかし整備には至っておりません。

問 再度協議会を立ち上げていくお考えはあるのか。

答 関係機関と協議の場を設けられるよう努力してまいります。

問 最後に西本町長の思いをお聞かせください。

町長 安堵町の残された大きな行政課題の一つとして前知事とも話し合ってきた。今後、私の後任の方にもしっかりと説明する。貯留施設設置に大和郡山市の議会承認がある場合もあるので、奈良県にしっかりと対応を求めている。

防災情報伝達方法 等の強化対策につ いて

安心メールサービスによる発信や広報車による巡回、エルラドや町ホームページなどを活用して対応しています。

令和8年4月1日から従来の「安全安心課」から名称変更に伴い「総務防災課」が発足した。安堵町として新たな改善策につき4項目を問う。

問 情報弱者になりがちな高齢者や障害者に対する防災情報伝達の改善等について実態調査を伺う。

答 総務部長 情報弱者への実態調査計画の有無につきましては、予定はありませんが、警報などが発出された際には、えーまち安堵



浅野 の しの
つとむ 勉

問 町内一斉放送設備（LRAD）の放送が聞きとり難い地域への改善策を伺う。

答 現状として天候等の影響で聞こえづらい地域があることは承知しています。地域で新たな放送設備の導入はスピーカーのハウリング現象が起こる可能性が有ります。今後も「安心メール」や広報車による巡回を組み合わせて対応していきま

問 緊急避難時の伝達方法について。特に暴風雨等の際には放送とサイレンの連続吹鳴が効果的と考えます。また、サイレンには、警戒レベル4から5の区別化をしている近隣地域があります。町の対応を伺う。

答 安堵町は、「水防警戒サイレン」を鳴らします。現状では、サイレンのパ

ターン吹鳴はありませんが、10秒間、5秒間という区別は今後の検討課題といたします。



問 安堵町内のAED配置について令和6年版の防災ハザードマップ3頁を参照しました。

町内中心部の公共施設等は設置されていますが周辺地域には設置箇所が少なく思っています。

答 総務防災課長 「全国AED設置マップ」というサイトをご覧いただきますと地域周辺のAED状況も把握できます。

浅野 自治会単独設置も検討。また、「安堵町自主防災組織補助金」の制度を有効活用し「防災備蓄倉庫」を設置させていただいたことも報告いたします。

全県的な渇水状況における町立学校のプール 管理と運営について

奈良県広域水道企業団は「今のところ、学校教育活動の自粛を求めない」ただし、学校のプール指導の実施にあたり、水道水を大切に扱い可能な範囲で節水に努めるように伝達した。

問 学校プール安全衛生管理の運営について

答 水難事故防止の安全管理として、複数名の教職員が監視業務を行い感染予防のため水質管理及び熱中対策も講じています。



問 小学校・中学校の各プールの貯水量と指導期間中の経費の概算について

答 教育次長 貯水量は、

小学校は328t、中学校は450t。小学校の運営経費について、事前のプール内外清掃委託費36万3千円。濾過設備管理委託約9万4千円。薬品塩素剤費用12万4千円。中学校経費はプール清掃委託24万2千円。濾過設備管理委託9万4千円。薬品塩素剤費用17万6千円。

浅野 詳細な報告ありがと

問 プール指導の回数と着衣水泳法の有無について

答 小学校各学年10時間程度。5・6年生では着衣水泳を実施。中学校各学年8時間程度の指導。

浅野 こども達の生きる力の技能として泳力をつけることはこの時期大切です。命に関わる授業と管理運営に感謝をしながら質問を終わります。

安堵町議会役員改選

4月30日に開催した第1回臨時会において、役員が決定しました。

正 副 議 長			
議 長	森田 瞳	副 議 長	浅野 勉
総務産業建設常任委員会		文教厚生常任委員会	
委 員 長	森田 裕康	委 員 長	上林 勝美
副委員長	山岡 敏	副委員長	増井 敬史
議会運営委員会			
委 員 長	松田 勝	副委員長	山岡 敏
委 員	森田 裕康	委 員	浅野 勉
委 員	上林 勝美		
監査委員（議員選出）			
福井 保夫			
公共施設等合理化推進検討特別委員会		遊水地底面利活用特別委員会	
委 員 長	松田 勝	委 員 長	松田 勝
副委員長	森田 裕康	副委員長	上林 勝美
組 合 議 会			
山辺・県北西部広域環境衛生組合議会		議 員	森田 裕康
まほろば環境衛生組合議会		議 長	森田 瞳
		議 員	増井 敬史
奈良県広域水道企業団議会議員		議 員	浅野 勉
議会だより編集部会			
部 長	浅野 勉	副 部 長	松田 勝

議会を傍聴しよう!!
安堵町議会

開会予定については、安堵町ホームページ
<https://www.town.ando.nara.jp/>

『安堵町議会』において随時
掲示しております。

お問い合わせ／☎ 57-1511（代表）
（議会事務局：内線522）

18日	16日	10日	9日	8日	7日	4日	3日	9月	25日	18日	8月
本会議（閉会）	議会議決審査特別委員会	総務産業建設常任委員会	文教厚生常任委員会	議会運営委員会	特別会計等決算審査特別委員会	一般会計決算審査特別委員会	本会議（開会）	本会議（開会）	第3回定例会	議案事前説明会	議会運営委員会

次回の定例会（予定）